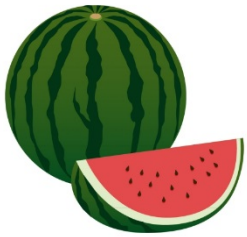
ICCR主催　CRDセミナー



高齢者倫理セミナー　第10回

研究と診療のグレーゾーンを考える
：症例報告から外科の技術革新まで

日 時：2018年 7月24日　火曜日
17:30～18:45（75分）

場 所：第1研究棟2階 大会議室

講 師：国立がん研究センター
研究支援センター生命倫理部 部長
田代　志門　先生

対 象：病院･研究所　全職員

【田代先生からのメッセージ】
同じ医療行為を行っても、研究として実施する場合と診療として実施する場合では、全く異なる手続きを経る。研究として実施する場合には、倫理審査委員会による事前チェックが必須となるが、診療として実施する場合には、基本的には医療者と患者・家族の話し合いに委ねられている。この違いは何に由来するのだろうか。本講演では研究と診療の違いや両者のグレーゾーンにある医療の扱いにつき、国内外の議論動向を踏まえて考え方を整理して話したい。

なお、ご出席いただいた方には『受講証明書』を発行いたします。
是非、ご参加賜りますよう宜しくお願い申し上げます。